

秋田デスティネーションキャンペーンが開催されます。

周遊バスを試験運行します

プリ秋田DCでは

デスティネーション
キャンペーンって何?

「全国のお客様を秋田県に！」という日本最大規模の観光キャンペーン。それが【秋田デスティネーションキャンペーン（秋田DC）】で、秋田県単独では平成9年の秋田新幹線開業以来の開催になります。平成25年10月1日から12月31日までの3ヶ月間開催される秋田DC本番を前に、今年10月から3ヶ月間、JR東日本と連携して【プリ秋田DC】も開催されることが決定しています。

今までの3ヶ月間開催され秋田新幹線開業以来の開催になります。平成25年10月1日から12月31日までの3ヶ月間開催される秋田DC本番を前に、今年10月から3ヶ月間、JR東日本と連携して【プリ秋田DC】も開催されることが決定しています。今号から来年の本番まで、秋田DCに関する情報が満載の特集を連載します。市民の皆さん一人ひとりが「おもてなしの心」を持つて、全国からのお客様を迎える秋田のファンを増やしましょう！

キャッチコピーとキャラクターが決定

秋田DCのキャッチコピーは「あきたにしました。」

ロゴマークはキャッチコピーのイメージが膨らむように考えられ、色々な目的を持つた人たちが、続々と秋田

に向かう様子をデザインしています。頭部の「葉っぱ・温泉マーク・ハート」はそれぞれ秋田の「自然・温泉・人と触れ合い」を表しています。キャンペーンキャラクターは、秋田わか杉国体から活躍している「スギッチ」で、市民の皆さんとともに、全国に秋田を発信していきます。



キャンペーンキャラクター
スギッチ

キャッチコピー・ロゴマーク



あきたにしました。
AKITA NI SHIMASHITA

観光事業の進展は目覚ましく、宿泊施設や飲食店、バス・タクシーなどの関連事業だけではなく、農林漁業や地域産業、工業の体験型観光など、様々な分野に広がっています。

デスティネーションキャンペーンの

開催は、地域づくりを観光誘客に結び付け、経済を活性化させる大きなきっかけづくりになると期待され、その利

点や効果は次のとおりです。

- ①全国規模で統一感あるPRができる
- ②地元産業の活性化と、おもてなし力の向上
- ③観光消費が増えることによる地域経済への波及効果
- ④新たな観光素材の掘り起し、磨き上げによる地域再発見
- ⑤地域が取り組む観光施策の充実

※デスティネーションキャンペーン（DC）とは、英語のDestination（目的地、行き先）とCampaign（宣伝）を組み合わせた合成語です。DCを開催する地域を、観光の目的地として全国の人たちへ宣伝し、より多くの人に訪れてもらうために行われています。

大館ワンコインバス
「ぐるっとハチ公号」

■運行日

10月6日(土)、7日(日)、8日(月)

20日(土)、21日(日)

11月3日(土)、4日(日)、10日(土)

11日(日)

■運行コース(大館駅前2番乗場発着)
9時発
出川の櫻—ハチ公生家—陽気な母さんの店—大滝温泉

13時発

長木川渓流—樹海ドーム—郷土博物館—鳥潟会館

料金
大人・小人とも500円

※小学生未満は無料

■お問い合わせ

問い合わせ
商工観光課観光物産係
☎43-7072

秋北バス

☎43-3010